

機械（精密機械を除く）器具製造業における階段、栈橋を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労働 者規 模
1	10～ 11	会社指示で休日出勤をして書類を作成中に、頭の中が煮詰まってきたので少し頭を冷やそうと、事務所北の非常ドアから外に出て、3段ある階段を下りた所で休憩を少しとった。その後、事務所の中に戻ろうと階段に左足をかけたところ踏みはずし、左側の約50cm下にある溝に転落し負傷した。	49	—
2	8～9	出社時、W2北駐車場からロッカーへの階段途中で、本人がロッカーに向かって、階段を上り始め、数段上って足をステップにかけた時に、ステップに乗せた足が滑って転倒した。その結果、顔面を階段にぶつけ、切創／折歯となった。	43	1000 ～ 9999
2	11～12	倉庫の方から大きな音が聞こえ社員より「救急車を呼んでください」と言われ119番通報した。2階倉庫から1階への階段を下りた床の上で仰向けで倒れいびきをかいた状態で発見される。足を滑らせて階段から転倒し頭部を打撲した。病院にて脳挫傷、急性硬膜下出血、外物性くも膜下出血と診断され入院した。その後脳梗塞、脳血管攣縮、急性くも膜下出血と誤嚥性肺炎を併用して発症し、その後亡くなった。	69	50～ 99
3	16～17	工事責任者として現場で作業していた際、工事完了後に体が冷えていたため、事務所に戻る前に、計修管理室2階で温まるため、階段を中程まで上った。以降意識がなくなり、気が付くと階段下に落ちており、社員が倒れている本人を発見して救急車を要請した。意識がなくなった原因については、病院で検査中である。	59	500 ～ 999
4	9～ 10	工場内構造物修理作業中、約5kgの工具を抱えて階段を上っている際、誤って階段を踏み外し転倒し、階段10段目くらいから下まで転がり、右足を負傷した。	53	1～9
5	10～	当社工場2階女子トイレから1階の工場エリアに戻る際、東側玄関横の階段を急いで降りていたところ、階段の一番下の段で足を踏み外し、踵が一番下の段に引っ	27	300 ～

	11	掛かり、左足を内側に捻った状態で着地し、捻挫してしまった。下りる際に手摺に手を添えていなかったこと、足元をよく見ていなかったことが原因である。		499
6	11～ 12	幼稚園園庭（芝生地）にて芝生刈り込み作業中、熱中症対策で水分補給の為、園庭から、水筒が置いてある車に戻り、階段を上る途中（3段目から4段目）で左足を踏み込み、右足が階段から離れた瞬間、左膝からボキッと音がして、激痛がはしり動けなくなり、歩けなくなった。	57	10～ 29
7	2～3	当社第一工場内において、使い終えた治具を中2階倉庫へ戻し、階段を降りて作業場へ帰ろうとしたときに、下から3段目の階段の滑り止めに躓き、体勢を崩した状態で滑り落ちた際に、階段に腰を打ちつけ、足を床に着いたときに捻ってしまい、足首を受傷した。	43	100 ～ 299
9	11～ 12	第1工場シール工場で、通常通り加工作業をしていた。トイレ休憩をし、トイレから出て職場に戻ろうとした時、トイレ出口の階段を一段下りた所でバランスを崩し、足を捻り被災した。（壁にもたれかかる程度で転倒なし、当日は特に、体調不良や考え事をしながらの歩行はしていなかった。）	37	100 ～ 299
10	15～ 16	事業所内の工場において、階段を下りる際に足を踏み外してバランスを崩し前のめりに着地して左足甲の部分で捻った。	56	1～9
10	17～ 18	当社工場内において、2階事務所から1階工場内への階段を下りていた時、誤って足を踏み外し、下の段に思い切り足を踏ん張ったところ、左膝に負担がかかり負傷した。	48	30～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html